

Orchestra of Spring 新型コロナウイルス対策ガイドライン

2021年9月18日更新

Orchestra of Spring では、演奏会開催および練習実施にあたって、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために下記の対策を行います。

なお、状況は日々変化しておりますので、変更がある際は速やかにご連絡致します。

より安全な本番・練習となるよう努力してまいります。お客様におかれましては、ご不便をおかけいたしますが、ご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

～本番編～

【1. お客様対応】

① スタッフの対策

- ・お客様対応を行うスタッフおよび団員は、常に不織布マスクを着用します。
- ・検温担当等のお客様と近い距離となるスタッフは手袋を着用します。

② お客様へのお願い

- ・ご来場時、受付にて検温・アルコール消毒を行います。
- ・37.5度以上である場合は入場をお断りさせていただくことがございます。ご了承ください。
- ・常にマスクの着用をお願い致します。マスクの替えが必要な際などは受付にお申し付けください。
- ・大きな声での会話はお控えいただくようお願いいたします。
- ・飲食は原則禁止とします。(ロビーでの水分補給を除く)
- ・会場ではお客様同士で1mの間隔確保にご協力ください。
- ・指定席はひと席おきをお願いしております。チケットの座席通りにご着席ください。
- ・出演者との面会、プレゼントの差し入れ、楽屋出待ち等は禁止とさせていただきます。
- ・当日発熱や風邪の症状等があるお客様は、ご来場を控えるようお願い致します。
- ・体調不良によりキャンセルとなる方へ、当日までの申告によりチケット代を返金させていただきます。
- ・2週間以内(10/10まで)に新型コロナウイルス感染症をご本人または同居する家族が発症した場合は、当団連絡先まで速やかにご連絡ください。

③ その他

- ・パンフレットは手渡しせず、設置しますのでご自由にお取りください。
- ・当団では触れる回数を減らし、手袋を着用、または手指のアルコール消毒の上で扱います。
- ・ご来場のお客様より感染が確認された場合等、必要に応じて、お名前・緊急連絡先を保健所等の公的機関へ提供する可能性があります。ご了承ください。
- ・感染や連絡先提供等がある場合は、チケットサイト『teket』登録の連絡先へ情報を配信いたします。

【2. 団員の感染対策行動の決まり】

① 体調管理

- ・演奏会の3日前～当日まで、検温管理を行います。
- ・9/23～9/26には毎日検温を行い、37.5℃以下であることを団内で共有します。ご本人・ご家族の体調について、発熱・だるさ・息苦しさ等、新型コロナウイルスの症状がないことを確認します。

症状の可能性がある場合、速やかに責任者に連絡することとし、開催可否を検討します。

・本番後 2 週間以内(10/10 まで)は、体調不良がないか留意することとします。

期間内に発熱等の新型コロナウイルスの症状があった場合は、速やかに責任者に連絡し、状況に応じて団内およびお客様へ情報共有します。

②消毒

・ホールへ来場時は、必ずアルコール消毒および検温を行います。

・舞台袖と楽屋にアルコールを設置し、出入りする場合は必ず手指の消毒を行います。

・楽器パートごとにアルコールを配布します。リハーサル時の休憩・転換時に消毒を行います。

・開場後は、開演前 13:45 および休憩中に座席・譜面台の消毒を行います。

③飛沫対策

・常にマスクを着用します。マスクは不織布・無地のみとします。

ただし、食事・水分補給時、本番中、管楽器演奏中は除きます。

・本番中は、会話しないことを前提に、マスク着用は不要とします。ただし、舞台袖まででは必ず着用し、入場前に外すこととします。不安を感じる人は本番中も着用して良いこととします。

・人と人の距離は 1m 程度取れるよう、心がけて行動します。

【3. 各場所での対策】

① 楽屋

・楽屋は、定員半数までとします。ホール規定の人数までとし、密にならないよう組んだ楽屋の割り振りに沿って行動します。基本的に割り振られた楽屋以外は立ち入り不可とします。

・着替えについて、密を避けるため、できるだけ衣装着用での集合に努めます。また、降り番のある団員は、昼休みを避け、時間を分散しての着替え・食事を推奨とします。

・食事の際は、会話厳禁とし、必ず会話時はマスクを着用します。

食事は、指定の楽屋、またはホール周辺の公園のみで取ることとします。

・管楽器は飛沫対策のため、楽屋・練習室での音出し禁止とし、舞台上のみ可とします。

・1 時間毎に 10 分以上を目安に、扉を開けて換気を行います。

・大人数が手を触れるような団員間の差し入れは控えます。

② 舞台上

・弦楽器は通常配置、管楽器はできるだけ間隔をとった配置とします。配置は、当日雑壇の位置により調整し決定します。

・弦楽器は 1 プルト(2 人)で 1 本の譜面台とします。

・本番中の舞台上のみ、全員マスク不要とします。

③ 客席

・リハーサル時の 1 階客席への着席は禁止とします。ただし、空席である前 3 列のみ、着席や荷物置き可とします。

・座席は指定席であり、接触予防の観点から、団員は降り番時も客席に行くことは禁止とします。

～練習編～

【対面による練習の決まり】

- ①練習会場では、できる限り、人と人の距離を1m程度取っております。
- ②練習会場は、広さに余裕を持った会場を選んでいきます。
できる限り練習人数に対して倍の定員の会場としております。
- ③練習日の4日前～当日において、本人・家族に発熱・だるさ・息苦しさ等の症状がある場合は練習参加を控えております。
また、練習に参加することに対して不安を感じる場合も、無理をせず参加を控えることとしております。
- ④参加者は練習日当日に検温を行い、37.5℃以下であることを確認し、団に報告しております。加えて、会場入口にて参加者全員にアルコール消毒・検温を行っています。
体温が37.5℃を超える場合は練習参加を控えることとしております。
- ⑤練習中の席の間隔は、0.5m以上を目安に、可能であれば1m(Tp,Tbは2m)、できるだけ距離を確保しております。
- ⑥練習参加の際は、マスクを着用しております。(ただし、管楽器の演奏中は除く)
- ⑦席交代がある場合、席のアルコール消毒または席ごとの移動を行っています。
- ⑧休憩時間にはその都度、アルコール消毒を行っています。
その他、各自こまめな手洗い・うがい等を心がけております。
- ⑨1時間に1度を目安に会場の換気を行っています。
- ⑩練習前後の食事会は避け、会場への行き帰りは分散して移動するよう心がけております。
特に電車・バスを利用する際は、同車両に密集して乗車しないように注意することとしています。

以上、ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

参考：クラシック音楽演奏・鑑賞にとまなう 飛沫感染リスク検証実験報告書

Orchestra of Spring

団長 市川萌都

お問い合わせ: orchestra.of.spring@gmail.com